

平成22年12月 斐伊川水系水質情報

平成22年12月(宍道湖:14日・中海:13日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部		
C O D	全層	4.6	△	平年並み	3.7	△	平年並み	4.5	△	平年並み
全窒素	上層	0.68	×	やや高い	0.55	△	平年並み	0.62	△	平年並み
全リン	上層	0.064	×	やや高い	0.053	△	平年並み	0.060	△	平年並み
Chl-a	上層	20	△	平年並み	25	△	平年並み	42	△	平年並み
塩化物イオン	上層	3,660	×	やや高い	9,250	△	平年並み	11,100	△	平年並み
	下層	3,700	×	やや高い	13,100	△	平年並み	12,100	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.6			10.0			10.5		
	下層	10.4			7.2			8.4		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	7.1	下降	4.1	横ばい	5.5	やや下降
全窒素	上層	0.48	上昇	0.40	やや上昇	0.66	横ばい
全リン	上層	0.064	横ばい	0.050	横ばい	0.093	やや下降

引き続き全域でアオコ(粒状)が見られる。宍道湖の透明度は先月と同値の1.3mで横ばい。中海湖心は先月の1.9mから1.4mに低下。米子湾も1.1mから1.2mで横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

- 平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>
- 平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>
- 平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>
- 平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>
- ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。
- 平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>
- <やや低い>(塩化物イオン)
- 平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>
- <かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

- 前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降
- 前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%